

手作り防災グッズで備えています!

タオルで作る 子ども用防災頭巾

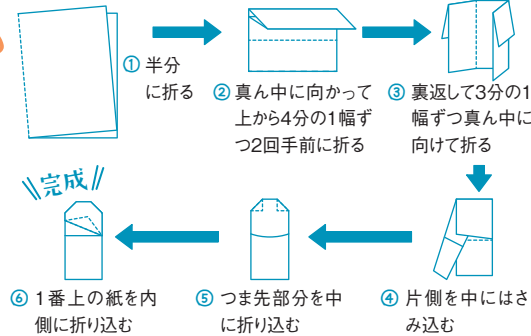
タオルを縦に折り縫い合わせ、中の隙間に子どものオムツや下着などを詰めておく、被ったときクッションの役割を果たしてくれます。留め具としてボタンや紐を付けます。
(恵那市 まんさくさん)



「中身です」

新聞紙で作る スリッパ

婦人会の集まりで教えてもらいました。簡単に作れて防災バッグにも入れています。
(岐阜市 KAZUさん)



家族の命と財産を守るため、住宅の耐震化をすすめましょう

大きな地震の度に建築法が変わり、より地震に強い構造の家が作られるようになってきましたが、1981年(昭和56年)5月31日以前に着工された建物(木造 在来軸組工法のみ)は現行の耐震基準とは大きく異なります。そのため、行政(市町村)が無料の耐震診断を行い、一定の基準をクリアすると最大101万1千円まで耐震工事の補助金を受けることができます。

現行の木造住宅の耐震基準は、1995年阪神淡路大震災を受けて2000年(平成12年)に改正されたものとなります。主に基礎形状、接合部の接合方法、耐力壁のバランス配置などが追加されました。阪神淡路大震災では多くの尊い命が奪われました。地震による直接的な死因の約9割が建築物の倒壊や家具の転倒による圧迫死でした。まずは、ご自宅の耐震診断を行い、現行の基準以上の耐震性のある強い建物で家族の命と財産を守りましょう。お困りの際は住宅事業部へ相談下さい。

*耐震診断・耐震補強補助金については木造 在来軸組工法のみ対象になります。補助金額は市町村で異なる場合があります。



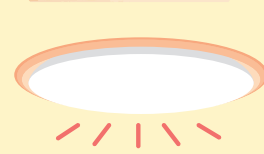
コープぎふ 住宅事業部 布施 進さん



以前、耐震診断をしたら基準に満たなかったため、市の補助金をいただき家を補強しました。
(本巣市 サンマチャンさん)

組合員さんの家庭での防災対策

寝室

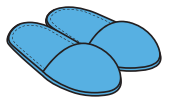


ベッドくらいしか置いていないので、何か倒れてくる心配はありません。
(可見市 たけちゃんさん)

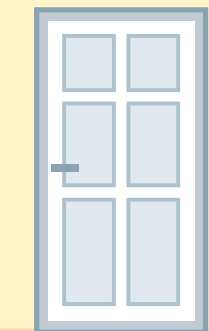
照明は落ちてこないように天井に張りつけるタイプにしています。
(岐阜市 みみこさん)



急な避難時の靴の代わりとしてスリッパをベッドのそばに置いてあります。
(岐阜市 chocoさん)



出入り口付近には倒れるものを置かないようにしています。
(関市 とーくんまさん)



キッチン

カンタン!パウチクックレシビ

ひじきと大豆の煮物
乾燥ひじき...約8g 大豆の水煮...約160g
にんじん...1/2本 しょうゆ、みりん...各大さじ1

- ① 高密度ポリエチレン袋に具材と調味料を入れる。
- ② 袋を水につけながら空気を抜き、捻って上を結び、熱湯で約20分加熱する。



ポリ袋を使って湯煎で調理する「パウチクック」を実践中。保育園の災害講習で知りました。いざという時に使えるよう少しずつレパートリーを増やしています。
(岐阜市 によよさん)

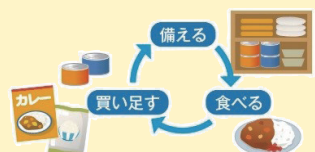


とびらロック
2セット入
本体価格 1,315円
税込価格 1,420円
次回予定 4月1週

転倒防止のために食器棚と天井との隙間につばり棒をあてたり、中の食器が飛び出さないように扉にストッパーをつけています。
(北方町 ぶんぶんさん)



非常食を食べて補う「ローリングストック法」

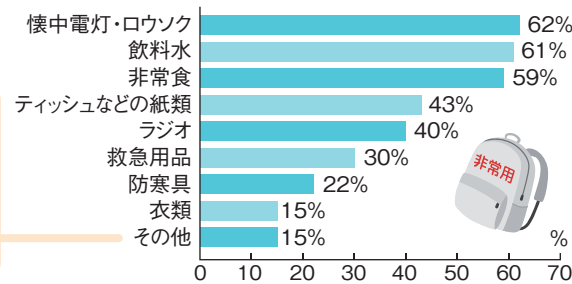


賞味期限が切れる前に食べて買い足しています。この期間災害が起らなかったことに感謝するとともに「次回確認する日まで何も起きませんように」との願いをこめています。
(北方町 ライスベイビーさん)

いざ必要となったときに「作り方がわからない」「どんな味なんだろう」と不安にならないよう、日ごろから試しています。
(大垣市 TOMATOさん)

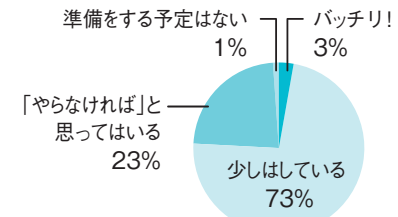
どんなものを準備していますか?

簡易トイレ
ラップ
ペットのえさ
基礎化粧品
生理用品 etc



組合員さんにお聞きしました

防災グッズ、準備していますか?



備えておきたいコープの防災グッズ

賞味期限 3年

新・食・缶
ベーカリー(チョコ)
本体価格 480円
税込価格 518円
次回予定 3月5週



缶入りパンを非常食として備えています。
(瑞穂市 やままっ子さん)

エマーゼンシー
ブランケット
(NEWソフト)
本体価格 598円
税込価格 645円
次回予定 4月1週



アルミでできた防寒用の敷物です。体に巻くと暖かいとの事でいただきました。
(北方町 ひまわりさん)

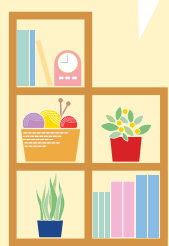
簡易トイレ
強力凝固・消臭剤
400g
本体価格 980円
税込価格 1,058円
次回予定 3月3週



トイレ周りもしっかり備えています。
(大垣市 いぬきさん)

リビング

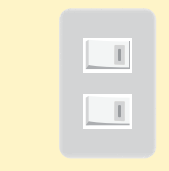
倒れると危険なので腰より高い家具は置かないようにしています。
(関市 ゆいさん)



ガラスに飛散防止シートを貼っています。
(土岐市 ムーミン大好きさん)



テレビの下に転倒防止マットをつけています。
(羽島市 もっちいさん)



停電中の目印として各部屋や廊下のスイッチ部分に蛍光シールを貼っています。
(中津川市 はなさん)

家族で話し合っています!

「自分の身の安全を第一に考えて行動すること!生きていれば必ず会えるから」と話しています。
(美濃市 るるさん)

子どもに集合場所や災害時の避難の仕方などを伝えていきます。
(岐阜市 教頭先生さん)

外出時の「もしも」に備えて

防災用の笛を携帯しています。
(恵那市 ワレモコウさん)

家族の連絡先や自分の血液型、既往症などを記したメモをかばんに入れて持ち歩いています。
(各務原市 丹羽さん)

車に携帯トイレや防寒グッズ、着替えをのせています。
(可見市 のんママさん)

災害用伝言ダイヤルを登録しています。
(多治見市 トムニヤンさん)

災害用伝言ダイヤル 171

大規模災害発生時に安否情報などが確認できる音声伝言板。電話機から「171」にダイヤルすると、1伝言あたり30秒以内の録音ができ、48時間保存できます。

巻頭特集

備えて安心! 家庭の防災対策

いつどこで起こるか分からない地震。日頃の備えが、いざというとき自分や家族の命を守ります。今回は組合員さんが家庭で実践している防災対策を教えてくださいました。この機会に防災意識を振り返ってみませんか?

